

建てたくても建てられない、田の字エリア×高さ制限の限られた立地の希少性。

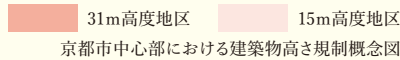


高層マンション建設が困難な都心。 31m高度地区に11階建のレジデンス。

人気の商業施設が点在し、多くの人をあこがれを集める都心・四条烏丸エリアはマンションへの高い需要がありながら、建物の高さ制限により高層マンションの建築が困難なところ。そのなかで幹線道路沿いに限られた31m高度地区、しかも地下鉄烏丸線「四条」駅徒歩10分圏に「ソルティア京都四条堀川」は11階建のコンパクトレジデンスとして誕生します。

京都の中心部では限られた31m高度地区

東側は幅員約50mの堀川通による開放感



京都では最高ランク

都心「四条」駅界わいが誇る 資産価値。

阪急京都線「烏丸」駅とともに、四条烏丸エリアを構成する地下鉄烏丸線「四条」駅の人気は京都だけでなく関西一円に広がっています。「[近畿圏版/関西]住まいの資産価値から選ぶ街ランキング」で同駅は第4位。京都最高を誇る資産価値は、将来的に所有物件を売却する際のリセールバリュー、賃料の算出などに有利な条件になると考えられます。

■ 関西資産価値ランキング

1位	天王寺(大阪市)	152.5%
2位	梅田(大阪市)	151.0%
3位	新福島(大阪市)	150.3%
4位	四条(京都市)	149.9%
5位	桜川(大阪市)	147.7%
6位	二条(京都市)	145.8%
7位	神戸三宮(神戸市)	145.2%
8位	円町(京都市)	144.5%
9位	大阪(大阪市)	143.2%
10位	中之島(大阪市)	142.8%

※出典:SUUMO新築マンション関西版2022.9.13号「資産価値BEST100」

京都府民ランキングで第2位

「烏丸・四条」駅界わいならでの暮らしよさ。

京都市内各所はもとより大阪の都心部につながる交通アクセスや、老舗百貨店、大型商業施設などのショッピング機能がそろった阪急京都線「烏丸・四条」駅界わいは、優れた生活利便性と華やかな雰囲気から京都の人たちに大人気のエリア。「住みたい街ランキング2023 関西版」の京都府民ランキングにおいて、「烏丸・四条」駅は堂々の第2位をマークしました。

■ 京都府民が選ぶ「住みたい街(駅)ランキング」

1位	京都	162
2位	烏丸・四条	120
2位	桂	120
4位	烏丸御池	112
5位	梅田	106
6位	長岡天神	75
7位	神戸三宮	70
8位	丹波橋	62

※出典:SUUMO住みたい街ランキング2023 関西版※N:575